

“群馬県の環境価値循環モデル”の推進に向けた「連携協定締結式」を開催します

群馬県では、「ぐんま5つのゼロ宣言」のもと「温室効果ガス排出『ゼロ』」を目指し、再生可能エネルギーの活用や県有施設の脱炭素化を進めています。

このたび、県有施設のLED化等による環境価値を活用する「環境価値循環モデル」を推進するため、「群馬県ゼロカーボン推進共同事業体」との連携協定の締結式を次のとおり開催します。

1 連携協定の内容

県有施設のLED化等に伴う温室効果ガス削減量を「J-クレジット」として価値化し、得られた収入を次の脱炭素対策へ再投資する先進的な「環境価値循環モデル」を推進

〔主なポイント〕

- ・ 県の新たな財政負担はゼロ
J-クレジットの認証・審査・販売等の費用は共同事業体が負担
- ・ 早期の収入確保
J-クレジットの認証時点で還元額が納入されるため、次の脱炭素対策への迅速な再投資が可能
- ・ 官民連携による先進的共同事業
J-クレジットの創出・売却等のノウハウを持つ共同事業体と強力なパートナーシップを形成して推進

2 連携企業

群馬県ゼロカーボン推進共同事業体

〔代表事業者〕クレアトゥラ株式会社 〔共同事業者〕東京ガス株式会社

3 連携協定締結式

(1) 日時

令和8年10月20日（火）14時30分～（30分程度）

(2) 場所

群馬県庁29階 第2特別会議室

(3) 出席者

- ・ クレアトゥラ株式会社 代表取締役 CEO 服部 倫康
- ・ 東京ガス株式会社 群馬支社長 守屋 泰宏
- ・ 群馬県 グリーンイノベーション推進監 奈良 晃世

(4) 報道取材

締結式の開始から終了まで取材・撮影が可能です。

「ぐんま5つのゼロ宣言」

宣言1	自然災害による死者「ゼロ」
宣言2	温室効果ガス排出量「ゼロ」
宣言3	災害時の停電「ゼロ」
宣言4	プラスチックごみ「ゼロ」
宣言5	食品ロス「ゼロ」